



美術中だより 12月号

学 校 教 育 目 標

自立貢献

～自己を認識し、自分の人生を選択し、
表現することのできる生徒の育成～

令和7年12月23日

発行

尾道市立美術中学校

1 学期を振り返って

本日、二学期の終業式を迎えました。令和七年が終わろうとしています。

皆さんにとっての令和七年は、どんな年となったでしょうか。一年生の皆さんは中学生としての生活がスタートしました。新しい友との出会い、中学校での授業や部活動、様々な行事、MNCの取組など初めてのことが多く、たいへんなこともたくさんあったと思いますが、よく頑張りました。

二年生の皆さんは中堅の学年として、しっかりと自覚ができてきたことと思います。部活動も新チームとなり、また生徒会選挙も終わり、新しい生徒会を引っ張っていくニューリーダーも決まりました。また、大阪・関西万博、USJなど修学旅行を通して、仲間との絆も深めることができました。

そして、三年生の皆さん。四月のええじゃん銅賞をはじめ、六月の体育大会、十月の音楽コンクール準グランプリ、十一月の文化発表会など、常に先頭に立って、また素晴らしい結果を残し、美術中学校をより立ててくれました。受験生にとってははいよいよ勝負の時です。進路実現に向け、最後まであきらめず、悔いの残らないように頑張ってください。

私は、令和七年も美術中学校をより明るく、元気な、活気ある、にぎやかな学校にすることを目標にしてスタートしました。そして、この一年間、本当にたくさんの方から、生徒の皆さんの頑張りと美術中学校の活躍を褒めていただき、とてもうれしく思いました。個人的には、文化祭の文化部によるオープニングでのサプライズバスデーソング&プレゼント「にぎやかな学校がええじゃん」も、本当にうれしい出来事でした。

新しい年、令和八年も、皆さんの活躍する姿がたくさん見られることを期待しています。

令和七年を締めくくる今、自分自身の一年を振り返ると同時に、来年がさらに充実したものになるよう、冬休みを準備の時にしてほしいと思います。皆さんにとって令和八年が良い年となるように祈念し、二学期終業式の式辞とします。

令和七年十二月二十三日

尾道市立美術中学校長 阿世比丸 一樹

生徒会役員選挙がありました。

12月11日（木）に新生徒会執行部役員選挙が行われ、新しい生徒会長と副会長が次のとおり選出されました。2年生から会長に3名、副会長に4名の立候補があり、それぞれ自分の言葉で公約を訴えるなど、力強く説得力のある立会演説会となりました。執行委員と力を合わせ、リーダーとして美木中学校をより良い方向に導いてくれるものと期待しています。

| | | | | | |
|-----|----|----|-----|----|----|
| 会長 | 清水 | 溪杜 | 副会長 | 迫田 | 姫空 |
| 副会長 | 鉄谷 | 優奈 | | | |



立会演説会の内容

【会長 清水 溪杜】

僕の公約は、「学校全体で楽しい学校にする」です。皆さん、今の学校に楽しみはありますか。行事が楽しみな人、部活が楽しみな人、休み時間に本を読んだり友達と話すのが楽しみな人、いろいろいると思います。逆に楽しみがない人もいます。そんな皆さんが楽しめるようにするための取組として学期で一回以上楽しいイベントを開きます。イベントの内容はアンケートをとり好きなこと、嫌いなことを聞いてそれを基に考えます。2つ目は行事をグレードアップします。例えば体育祭では、生徒会種目を増やしたり、ええじゃんではモチベーションを上げるために頑張った人をヨイショと表彰します。みなさん一緒に美木中をもっと楽しく盛り上げていきたいと思っています。

【副会長 鉄谷 優奈】

私が考えた公約は「みんなの意見を取り入れた学校にする」です。しかし、なかなか皆さんの意見を実現するのは難しいのが現実です。私はその現実を変えたいと思っています。皆さんの意見を集めて、先生に届け、しっかり話し合い、実現させていきたいと考えています。例えば、皆さんの意見を取り入れた生徒会種目を取り入れたり、校内スタンプラリーなどを行ったり、皆さんが楽しめる企画を自分たちの力で実行させたいと思います。私はこの一年間生徒会に所属していました。そこで私は挑戦することの大切さを学びました。そのことを生かして私はこの公約を実現させたいと思っています。

【副会長 迫田 姫空】

私の公約は全校の交流を増やし、つながりのある学校にすることです。この公約にした理由は他学年と話す機会が増えることで学校の雰囲気明るくなり行事や活動がもっと盛り上がると思ったからです。そのために、他学年とも開かれる交流イベントを企画したいと考えています。例えば全校で行うピアサポートの回数を増やし、学年を超えて協力できる場を増やしたいと思っています。また、アンケートをし、全校でしたいことを集めみんなが楽しめる取組を企画します。このような取組を通して、私はつながりのある学校を目指していきます。皆さんの「やってみたい」が形になるように全力で頑張ります。

高垣 栞里 先生からのメッセージ

この度、産休に入らせていただくことになりました。養護教諭の 高垣 栞里 です。

妊娠を報告してからは、みなさんに「先生！おめでとう！」「お腹さわらせて」「体調大丈夫？」とたくさん元気がでる言葉をもらいました。3学期からみなさんの頑張っている姿を近くで見れないのはとても寂しいですが、これからは少し遠くからみなさんを応援しています。

短い間でしたが本当にありがとうございました。

※3学期からは、赤川知子（あかがわとしこ）先生です。
よろしくお願いします。

